

海洋プラスチックごみ及びマイクロプラスチックに関する決議(日本語概要)

- 海洋プラスチックごみを含む海洋ごみ及びマイクロプラスチック（以下「海洋プラスチックごみ等」という。）に関して、既存の機関を活用した新たな科学技術助言メカニズム等、以下を通じた科学的・技術的知見の早急な強化を事務局長に要請（パラ 2）
 - 既存の科学助言イニシアティブの招集
 - 排出源、経路及び有害性の評価並びに生態系、人の健康影響及びイノベーションの知見に係る科学関連データ・情報の収集
 - モニタリング、報告及び評価の調和に係る指標の推奨
 - 海洋プラスチックごみ等の海洋流出を削減する方策に係る情報の収集

- 調整・協調の強化のため、既存のイニシアティブを基に、長期的な海洋プラスチックごみ等の流出廃絶に向け、以下の機能を有するマルチステークホルダープラットフォームの UNEP の下での設立を決定（パラ 3）
 - 定期的又は随時、政府、産業界、学界、市民社会、その他の経験共有、協調行動のためのフォーラムを開催
 - 国家・地域・国際レベルの排出源調査、政府、機関、及び民間の取組に向けたガイダンス、並びに海洋ごみ等の流出防止に向けた最近の行動計画、管理方式及びガイドライン等の集積
 - 政府、政策立案者、教育者、民間等に対する意識啓発
 - 排出インベントリ、科学研究、イノベーション等の科学技術的情報データベースの構築・管理
 - 既存の科学技術的メカニズムの協調促進
 - 地域海行動計画の行動促進

- UNEA3 で設置した海洋プラスチックごみ等に係る公開特別専門家会合について、以下を行うため、UNEA5 までのマンデートの延長を決定（パラ 7）
 - 政府、関連国際機関・地域機関、民間、NGO 等の長期的な海洋プラスチックごみ等の流出廃絶に向けた既存の取組・行動の進捗確認
 - 取組にあたる支援国への技術・資金のリソース・メカニズムの特定
 - 排出インベントリの作成、廃棄物管理の改善、意識啓発及びイノベーション促進等のためのパートナーシップ、協力促進の奨励
 - 全てのレベルによる既存の又はあり得る対策オプション・活動の効果分析